

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月28日

計画の名称	18 宮城県内における通学路の安全性を確保する社会資本整備（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度 ~ 令和08年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	宮城県,角田市,気仙沼市,柴田町												
計画の目標	県内の通学路における要対策箇所を整備することにより,安全で安心な通学を支える社会資本整備を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,405	A	1,405	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R6末	R8末
1	県内の交通事故による死者数を23%減少させる			
	県内の交通事故による死者数を23%減少させる 1 - 各年度の死者数 / 過去5年間の死者数（平均）	0%	11%	23%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	55				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	55				
前年度からの繰越額 (d)	56				
支払済額 (e)	62				
翌年度繰越額 (f)	49				
うち未契約繰越額(g)	49				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	44.14				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との調整に不測の時間を要したため				